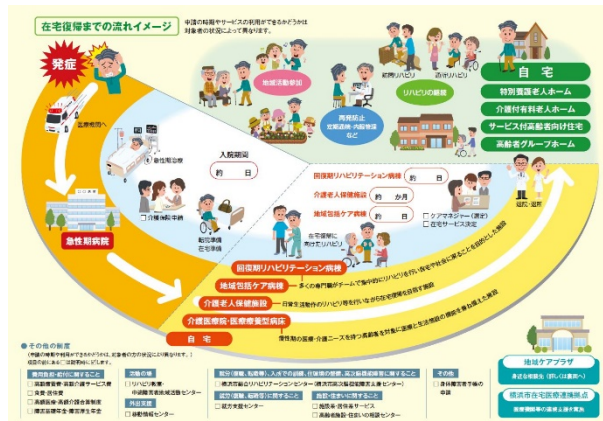


# 脳血管疾患ケアサポートガイド使い方



脳血管疾患の患者さん、もしくはご家族の方へ説明する際に  
用います。

## 1 パンフレット



主にこちらのパンフレットを使って説明します。  
こちらの用紙は「発症」から「地域活動の参加」までの流れが経時的にわかるように示したものです。  
状態によっては、この流れと異なる場合もあるかと思いますが、今どの段階にいるのか、これからどうなるのか、見通しが分かるように作成していますので該当する(しそうな)部分を説明してください。


## 2 補足説明資料

(例)

申請が必要な場合の持ち物や、相談先の詳細を知りたい場合は、制度ごとの説明用紙を作成していますので、そちらを使用して説明してください。  
※説明用紙があるものはパンフレット見開きに□チェックボックスが付いているものです。

一度に説明してしまうと、ご本人・ご家族にとっては情報量が多すぎる場合があるので、その人の段階に応じた用紙を用いて説明をしてください。説明後は、パンフレットに挟んで渡してください。

## 脳血管疾患ケアサポートガイドの使い方（イメージ）

手順	説明
<p>1</p> 	<p>脳血管疾患の患者さん、もしくはご家族の方との相談の場面で使用します。</p>
<p>2</p> 	<p>在宅復帰までの流れイメージ図に沿って、今どの段階にいるのか、これからの見通しなど該当する（しそうな）部分を説明します。</p>
<p>3</p> 	<p>患者さんの状況にあわせて、申請をする可能性のある制度や、情報提供する専門機関があれば、<input type="checkbox"/>ボックスに<input checked="" type="checkbox"/>チェックをします。</p>
<p>4</p> 	<p><input checked="" type="checkbox"/>チェックを入れた制度や、専門機関について、別紙の項目別の補足説明資料を使用して説明します。</p>
<p>5</p> 	<p>パンフレットに項目別の補足説明資料を挟んで相談者へ渡します。</p>